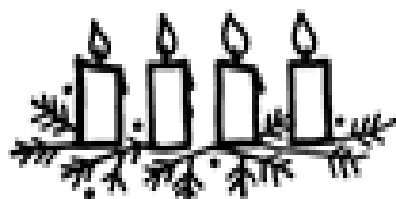


# 降臨節 歌による夕の礼拝と黙想



2022

聖アンデレ教会



# 降臨節 夕の礼拝と黙想

一同立ち、次の唱和を歌いまたは唱える。

**S1-1**

始めの唱和

(司式者)

主よ、わたしたちの口を開いてください

(会衆)

わたしたちは、主の誉れをあらわします

(司式者)

栄光は、父と子と聖れいに

(会衆)

初めのように、いまも、世々に限りなく アーメン

(司式者) (会衆)

主をほめたたえましょう 主のみ名をたたえます

し 詩  
へん 編

ここで定められた詩編を歌いまたは唱える。一編終わるごとに栄光の歌をともに歌いまたは唱える。

だい につか きゅうやくせいしよ きゅうやくせいしよぞくへん  
第1日課 (旧約聖書または旧約聖書続編)

朗読の前に「——(書)第一章一節から」と言い、朗読後「第1日課を終わります」と言う。次に司式者は「今聞いたみ言葉について黙想しましょう」と言って黙想の時をおいてもよい。

続いて一同立ち、マリヤの賛歌を歌いまたは唱える。

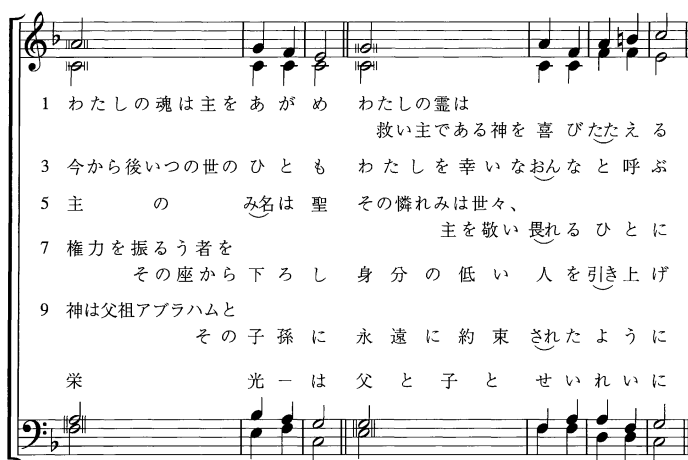
この歌の前に、その日にふさわしい聖歌を用いてもよい。

## 聖歌

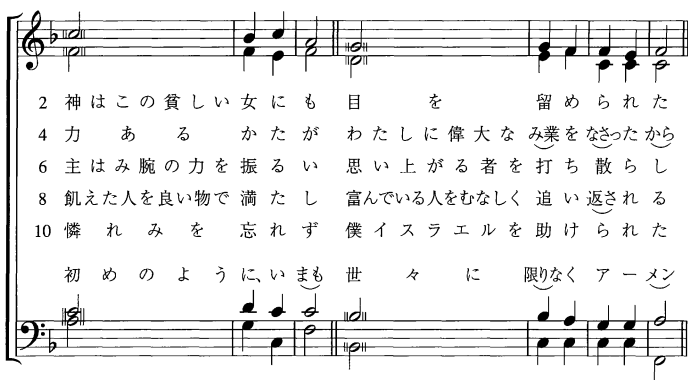
さんか  
マリヤの賛歌 (ルカ 1:46-55)

S8-5

マリヤの賛歌



1 わたしの魂は主をあがめ わたしの霊は  
救い主である神を喜びたえる  
3 今から後いつの世のひとも わたしを幸いなおんなと呼ぶ  
5 主 の み名は 聖 その憐れみは世々、  
主を敬い畏れるひとに  
7 権力を振るう者を  
その座から下ろし 身分の低い人を引き上げ  
9 神は父祖アブラハムと  
その子孫に永遠に約束されたように  
栄 光は父と子とせいれいに



2 神はこの貧しい女にも目を留められた  
4 力あるかたがわたしに偉大なみ業をなされたから  
6 主はみ腕の力を振るい思い上がる者を打ち散らし  
8 飢えた人を良い物で満たし 富んでいる人をむなしく追い返される  
10 憐れみを忘れず 僕イスラエルを助けられた  
初めのようによい世々に限りなくアーメン

Edward John Hopkins (1818-1901)

だい につか しんやくせいしょ  
第2日課 (新約聖書)

朗読の前後は、第1日課のときにならう。  
次に一同立ち、シメオンの賛歌または詩編第67編を歌いまたは唱える。

さんか  
シメオンの賛歌 (ルカ 2:29-32)

**S11-5**

シメオンの賛歌

1 主よ、今こそ、あなたはみ言葉のとおり 僕を安らかに 去らせてくださる  
2 わたしは この目で 主の 救いを見た  
3 これ は主が 万民のために備えられたすくい  
4 すべての人を照らすひかり み民イスラ エルのえい光  
栄 光は父と子と せいれいに  
初めのよう、いまも世々に 限りなくアーメン

William Hine (1687-1730)

**\*メッセージと黙想**

一同立って、使徒信経を歌いまたは唱える。

し と しん きょう  
使徒信経

## S13-1

## 使徒信經

わたしは、全能の父である神を また、その独り子、わたしたちの主イエス・  
 天地の造り主、信じます。 キリストを信じます。

主は聖霊に おとめマリヤから ポンテオ・ピラトのもとで 十字架につけられ、  
 よって宿り、生まれ、 苦しみを受け、

死んで葬られ、よみに降り、 三日目に死人の 天に  
 うちからよみがえり、 昇られました。

そして全能の父である そこから主は生きている人と  
 神の右に座して おられます。 死んだ人とを審くために 来られます。

The musical score is written in G major (one sharp) and 4/4 time. It consists of four systems, each with a vocal line on a treble clef staff and a piano accompaniment on grand staff (treble and bass clefs). The lyrics are in Japanese and describe the Nicene Creed. The piano accompaniment provides harmonic support with chords and simple rhythmic patterns.

また、聖霊を 聖なる公会、聖徒の 罪の赦し、 体のよみがえり、  
信じます。 交わり、

永遠の命を 信じます アーメン

acc. Cecilia Hina Sakamoto (1968-)

いの  
祈

り

一同ひざまづく。以下、特祷までを歌いまたは唱える。

## S14-1

主の祈り

(司 祭)  
主よ、憐れみをお与えください

(会 衆)  
キリストよ、憐れみをお与えください

(司 祭)  
主よ、憐れみをお与えください

(一 同)

天におられる み名が聖とされますように。 み国が来ますように。  
わたしたちの父よ、

みこころが天に 地にも わたしたちの  
行われるとおりに 行われますように。 日ごとの糧を 今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしください。 わたしたちも 人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、 悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン



ここで司式者は立つ。

**S15-1**

応 唱

(司式者) (会 衆)

主よ、主の慈しみを示し 主の救いをお与えください  
主の仕え人に義をまとわせ 主の聖徒に喜び歌わせてください  
主の民を救い 主の子らを祝福してください  
主の平和を今の世に与え 地の果てまで、戦いをやめさせてください  
主の道をあまねく地に知らせ 主の救いをすべての国に知らせてください

(司式者) (会 衆)

主よ、わたしたちのうちに清い心を作り 聖霊によって支えてください

(司式者) (会 衆) (司式者)

主は皆さんとともに また、あなたとともに 祈りましょう

とく  
特

とう  
禱

ここで当日の特禱を用いる。祝日でない金曜日、土曜日には、当日の特禱に代えて聖金曜日（受苦日）、聖土曜日の特禱を用いてもよい。続いて次の二つの特禱を用いる。

## S16-2

## 特祷～アーメン

(司式者) (会衆)

[当日の特祷] ... ...お願いいたします。アーメン

(司式者) (会衆)

[平安のため] ... ...お願いいたします。アーメン

(司式者) (会衆)

[恵みのため・み守りのため] ... ...お願いいたします。アーメン

Thomas Tallis (1505?-1585)

へいあん

## 平安のため

すべての<sup>せい</sup>聖なる<sup>のぞ</sup>望み、<sup>よ</sup>良い<sup>おも</sup>思い、<sup>ただ</sup>正しい<sup>わざ</sup>業のもとである<sup>かみ</sup>神よ、この<sup>よ</sup>世の<sup>あた</sup>与え<sup>え</sup>得ない<sup>へいあん</sup>平安をわたしたちにお<sup>あた</sup>与え<sup>こころ</sup>ください。わたしたちが<sup>ちから</sup>み<sup>おそ</sup>心に<sup>おそ</sup>すべてを<sup>おそ</sup>ゆ<sup>おそ</sup>だね、<sup>おそ</sup>み<sup>おそ</sup>力により<sup>おそ</sup>あ<sup>おそ</sup>だを<sup>おそ</sup>恐れず、<sup>やす</sup>安らかに<sup>ひび</sup>日々を<sup>す</sup>過ごす<sup>すく</sup>ことができます<sup>ぬし</sup>ように、<sup>おそ</sup>救<sup>おそ</sup>い<sup>おそ</sup>主<sup>おそ</sup>イエス・<sup>おそ</sup>キリストの<sup>おそ</sup>い<sup>おそ</sup>さ<sup>おそ</sup>お<sup>おそ</sup>によ<sup>おそ</sup>つて<sup>おそ</sup>お願い<sup>おそ</sup>いたします。アーメン

## まも み守りのため

み守りのための祈りに代えて次の導きのための祈りを用いてもよい。

ひかり みなもと しゅ よ やみ て ゆた あわ まも こんや  
光の源である主よ、この世の闇を照らし、豊かな憐れみをもってわたしたちを守り、今夜  
きけん ふせ ひと こ すく ぬし  
の危険をことごとく防いでください。独りのみ子、救い主イエス・キリストの慈しみによっ  
てお願いいたします。アーメン

## みちび 導きのため

てん ちち しゅ うご そんざい  
天の父よ、わたしたちは主のうちに生き、動き、また存在するものです。どうか聖霊によっ  
て導き、わたしたちが日々の営みのうちに主を覚え、常にみ栄えを現すことができますよ  
うに、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

ここで司式者はひざまずき、次の祈り、またはそのときにふさわしい祈禱、  
感謝（祈禱書106ページ以下）または嘆願（10ページ／祈禱書98ページ以  
下）を用いるとよい。  
司式者は、「黙禱しましょう」と言って、黙禱の時をおいてもよい。

終わりに次のように言う。

しゅ めぐ かみ あい せいれい まじ  
主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにあります  
ように。アーメン (IIコリント 13:13)

## 聖歌

## 歌による夕の礼拝と黙想 日課・担当

	11/27	12/4	12/11	12/18
司式	中村	下条	下条	中村
お話	下条	中村	日高	下条
奏楽	深山	日高	日高	日高
詩編	111 112 113	114 115	103	8 84
第一日課	アモ 1:1-5, 13-2:8	アモ 6	アモ 9:11-15	創 3:8-15
第二日課	マタ 25:1-13	ルカ 7:28-35	ヨハ 3:22-30	ヨハ 3:16-21
聖歌	64 97	72 94	70 69	66 91